

国

問

国

語

令和三年度

注 意

- (1) 「解答はじめ」というまで開いてはいけない。
- (2) 問題は一冊(本文八ページ、下書き用紙は一枚)、解答用紙は三枚である。下書き用紙は問題冊子の中にはさみこんであるので引き抜いて使ってよい。
- (3) 全部の解答用紙に受験番号を書くこと。受験番号は次の要領で明確に記入すること。
(例) 受験番号 50001 番の場合

5	0	0	0	1
---	---	---	---	---
- (4) 解答は解答用紙の所定の位置に書くこと。他の所に書いても無効である。字数などの指示がある場合は、その指示に従って書くこと。解答文はたて書きとする。
- (5) 解答用紙の余白は採点者が使用するので、誤字脱字の訂正のほかは使ってはいけない。
- (6) 書き損じても、かわりの用紙は交付しない。
- (7) 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰ること。

問題一 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

**著作権保護の観点から、
公開していません。**

**著作権保護の観点から、
公開していません。**

問い合わせ一 傍線A・B・C・D・Eのカタカナで書かれた語句を漢字で書きなさい。

問い合わせ二 傍線一「西洋人類学の信念」とは何か、簡潔に答えなさい(三〇字以内)。

問い合わせ三 傍線二「人類学における「文化」「文明」観の重き」とあるが、なぜ重いのか、簡潔に答えなさい(三〇字以内)。

問い合わせ四 筆者のいう、ヨーロッパの「文化」概念をまとめなさい(六〇字以内)。

問題二 次の文章を読んで後の問い合わせに答えなさい。

著作権保護の観点から、
公開していません。

——大西祝「悲哀の快感」

問い合わせ一 傍線ア「得ればなり」、傍線イ「なくんばあらず」、傍線ウ「云ひて可ならん」を現代語に訳しなさい。

問い合わせ二 傍線一「他の喜を喜ぶは天使の心」とあるが、「他の喜を喜ぶ」ことがなぜ「天使の心」と言えるのか、答えなさい(二五字以内)。

問い合わせ三 傍線二「他人の悲哀に我身を打忘れて熱き涙を流す時も亦右と同じく一時の救に入れるが如きの思あるなり。」とあるが、「他人の悲哀に我身を打忘れて熱き涙を流す」ことがなぜ「救に入れるが如きの思」を発生させるのか。文章全体をふまえて説明しなさい(六〇字以内)。

問題三 次の文章を読んで後の問い合わせに答えなさい。

著作権保護の観点から、
公開していません。

**著作権保護の観点から、
公開していません。**

問い合わせ
右の文章を要約しなさい(二〇〇字以内)。

——中村桃子『翻訳がつくる日本語 ヒロインは「女ことば」を話し続ける』